

# 議員と語り合い 報告書

総務文教常任委員会 (No. 1)

開催日	平成27年2月5日 13時30分～15時15分		
開催場所	霧島市議会棟 第3・4委員会室		
団体名	霧島市体育協会	参加人員 (男:女)	7人 (7人:0人)
出席議員	池田 綱雄、有村 隆志、平原 志保、阿多 己清、中村 正人、 塩井川 幸生、池田 守、前川原 正人		
役割分担	委員長 (池田綱雄) 副委員長 (有村隆志) 記録者 (平原志保)		
テーマ及び具体的な内容	テーマ【2020年(平成32年)の鹿児島国体について】 鹿児島国体まで5年と迫り、霧島市で開催予定の5競技について、国の中央視察も終了した。 霧島市として、鹿児島国体へ向け施設整備を含めどのような対応を行うか、今後の受け入れ態勢づくりについて協議したい。		

【2015年国の中央視察の評価】 各団体から報告あり

## ○サッカー

- ・全国大会レベルでの開催になるので細かい指摘はあるものの、芝生においては良好。

## ○ハンドボール

- ・メインの国分体育館、隼人、牧園、溝辺、横川は全て良好な高評価。
- ・溝辺、横川はゴールラインとゴールポスト不設置の為にそのままでは使用不可。いつごろ解決できるのか。
- ・国分中央高校体育館新設予定があるが、会場として使用できないか。
- ・国分中央体育館新設にあたり、あらかじめ観客席が設けられないか。
- ・隼人体育館は練習場所として近隣に隼人工業高校体育館があり、交通の便も良いが、観客を入れるのに無理がある。

## ○ゴルフ

- ・競技に関し実施できるコースがあるかを視察され、全体的に差支えないと評価。
- ・成年男子—霧島ゴルフクラブ、少年—溝辺カントリークラブ、  
成年女子—始良市の高牧カントリークラブ
- ・ゴルフ会場は民間企業の施設であるので、大会・練習3日間の補てんをどうするか、各会場は協会と今後話し合い。
- ・ボランティアの募集、一般の人たちの手助けをどのように求めていくか。

## ○馬術 出席なし (霧島市に協会がないため)

## ○剣道

- ・現状の床だと滑りすぎるので問題になるのではないか。

## 【国の視察団からの指摘】 教育委員会から対応策説明

### ○サッカー

- ・メイン会場（国分陸上競技場）の駐車場が少ない。  
→国分小・中学校の校庭，シビックセンター駐車場を使用し，バスでピストン輸送を考えている。
- ・メインスタンドの錆が目立つので，見苦しい。  
→スタンドの改修 国分多目的広場も同じ指摘と対応
- ・牧之原会場の整備計画を作る。  
→クラブハウスの仮設が必要，大型の芝刈り機の購入。  
→また，食の交流館を改修し，ミーティング室や監督会議室に使う。

### ○ハンドボール

- ・照度不足，シャワールームの老朽化，ゴールの不備。  
→照明LED交換を要望，シャワールームはレンタル仮設，ボールの用意
- ・横川，隼人体育館の床とライン  
→床の研磨，ラインの改修

### ○剣道

- ・照度不足，シャワールーム  
→照明改修，シャワールームはレンタル仮設
- ・練習場所不足  
→仮設（プレハブ）

### ○ゴルフ

- ・民間なので特に要望は何もない。観衆を試合会場に入れるのか。  
→開催2，3年前にもう一度視察予定（国体ではギャラリー観戦は行われている）

### ○馬術

- ・霧島市には協会がない。競技人口が少なく。競技場もない。生き物の馬なので，糞尿，馬の管理，獣医の問題  
→協会設立を検討，競技場は特設会場（農大跡地を予定，足りない分は開発するが，県がやるので市では予算計上はしてない）

## 【その他各協会・議員より質問・要望】

### ○サッカー

- ・国分海浜公園が練習会場だが，今まで芝生が何度も張り替えられている。  
⇒人工芝が良いのではないか。塩害で芝生がダメになりやすい。人工芝だと一年中使え，使用頻度が増えるだろう。
- ・国分運動公園多目的広場の芝生は養生が必要な立派な芝生。予選から使わせるのはもったいないのではないか。  
⇒3つのパートに分けて試合を消化。一日2試合ぐらいなので心配はいらないのでは。

- ・牧之原会場は炎天下での応援になると思うがスタンドは必要ないのか。他の地域もそうなのか。

⇒国体でスタンド付きの施設は余りない。仮設で良い。

- ・サッカー全体の本部が必要。

⇒立地的に霧島になるのではないか。そうしてほしい。

#### ○ハンドボール

- ・マイナー競技だが、霧島・始良では伝統があり盛んな競技。
- ・選手だけでなく指導者育成も必要。
- ・各体育館が松脂禁止だが、使用できるようにならないか。両面テープで代用しているが、成年の全日本大会では松脂使用になるため。
- ・全日本大会の試合では松脂使用になるが、その際、50から60人のふき取り作業員（中学生が行う）が必要になってくる。その動員をどうするか。
- ・松脂使用の際、体育館に支障をきたさないために、フローアースートの購入はできないか。

#### ○ゴルフ

- ・クラブハウスは、選手関係者以外は入れないので、観客のトイレの問題をどうするか。

#### ●総括

- ・ボランティアはどのように募集するのか。

⇒過去のインターハイの場合は、事務局ができ、そこへ各種団体から人数の希望がきて、事務局から各学校などに要請を出したので、国体の場合も事務局がきて、競技団体と一緒に学校などに要請を出すのではないか。

⇒今度の3月に行われる富山県の全国中学校大会では、各公民館単位で各県、各地域の応援サポーターになる形をとるボランティアを行う。地域ごとのサポーター制度などを導入したらどうか。

- ・体育協会の施設運営のかかわりについて。

⇒いずれは県から要請がくるだろうとは思っている。

※今後必要に応じて所管事務調査を行っていく予定である。